



南丹市に広がる国際交流の輪 —サイパン島青少年訪日団歓迎事業—



▲書道体験するサイパン島の生徒と温かく見守る参加者

二月六日、サイパン島の青少年ら約二十人が南丹市を訪れ、市内の中学生や日吉国際交流協会員、一般参加者など約六十人と市日吉町生涯学習センターで交流しました。

参加者を代表して四人の中学生が英語で歓迎スピーチをしたあと、サイパン島の生徒たちがダンスを披露。参加者もステージに上がり一緒に踊りました。その後、書道やお茶席、折り紙などを体験。美山中学校二年の中藤りんさんは「もつと英語を勉強したいと思った」と初めての交流に目を輝かせていました。



▲パネルディスカッションでは女性の社会参加に向けた意見を交換

男女が共に輝けるまちなぎを 目指すフォーラム

—男女共同参画フォーラム
キラリなんたん—

二月二日、市日吉町生涯学習センターで、第二回南丹市男女共同参画フォーラム「キラリなんたん」が開催され約百八十人が参加しました。

これは、男女がお互いを尊重し一人ひとりの個性や能力を発揮できるまちなぎを目指して開催されたものです。フォーラムでは実行委員長の野々口きぬ多さんが「皆さんと共に、男女共同参画の輪を広げたい」とあいさつ。また、元京都府婦人教育会館館長の小田博子さんの講演やパネルディスカッションなどが行われました。

産・官・学が協力して 森を守り育てる運動

—「森林の利用保全に
関する協定」調印式—

二月五日、京都モデルフォレスト運動として、美山町宮脇地区での森林の利用保全に関する協定の調印式が、京都府公館で行われました。

京都モデルフォレスト運動は、府民がみんなで京都の森を守り育てていく活動です。

平成十八年十一月に京都府が中心となり、京都モデルフォレスト協会が設立され、地球温暖化防止や景観保全、防災などの目的で地域と企業、団体などが連携して森林保全活動を進めています。

協定では、機械器具商社の三共精機株式会社（京都市南区）と佛教大学が、南丹市、京都府、京都モデルフォレスト協会、地元宮脇地区の森

林保全活動を行うボランティア団体のみやわきBilliyなど協働して森林利用保全活動を行うことについて、調印されました。今後は、「つながりの森づくり」をテーマに、植樹や間伐などの森林保全活動のほか、樹木調査や野鳥観察などの森林や環境についての学習活動が、宮脇地区の森林で行われます。



▲府公館で行われた調印式

市議会議長に吉田繁治氏・副議長に八木眞氏

三月三日に行われた市議会では、市議会議長に吉田繁治氏が、副議長に八木眞議員が選出されました。



南丹市議会議長
吉田 繁治氏



南丹市議会副議長
八木 眞氏